

地域連携による健康・医療ものづくり推進事業

実績額 57,538 千円 (うち交付金 28,769 千円)

1 事業の目的・概要

医療機器開発に関するポテンシャルが高い千葉県東葛エリアにおいて、地域における中小企業支援機関である東葛テクノプラザを拠点として、開発意欲を有する地域企業が試作品・製品開発にチャレンジしやすい環境を整備・システム化することで、多くの地域企業の参入や医療機関における課題解決の実現に向けた支援を行った。

※ 東葛エリアには、日本有数のがん治療を行う研究系医療機関があるほか、都内の医療機器メーカーの集積地に隣接していることなどから、健康・医療分野の今後の成長が期待される。

2 事業の内容

(1) メディカル・コンシェルジュの配置

健康・医療分野に知見を有する専門人材（メディカル・コンシェルジュ）を4名配置し、医療現場からのニーズの集約化、企業へのニーズ提供、試作品製作に関するアドバイス、試作品完成後の事業化戦略など、製品開発や医工連携に関する総合的なサポートを実施した。

(H30 年度実績) 共同開発件数：10 件

(2) 試作品開発支援プログラムの実施

ものづくり中小企業の初期段階の医療機関等からのニーズを題材とした製品開発を支援するため、試作品開発に係る知識を習得する講座や製作、医師等による試作品へのアドバイスを実施した。

(H30 年度実績) 試作品開発件数：21 件



試作品の例 (FOCAL TONE)

(3) 中核医療研究機関との連携

平成 29 年度に整備された国立がん研究センター東病院の次世代外科・内視鏡治療開発センター (NEXT) 内の医療機器開発センターに、ものづくり中小企業の窓口となるコーディネーターを1名配置し、ニーズの集約化、企業への提供を行うとともにマッチングした案件の共同開発を支援した。

また、国立がん研究センター東病院から医師を講師として招き、医療機器の開発を促すためのセミナーを開催した。

(H30 年度実績) セミナー開催回数：1 回 (参加者数：19 名)



NEXT 棟

事業名	地域連携による健康・医療ものづくり推進事業	
担当課	商工労働部産業振興課	
総合戦略記載箇所	大項目：(1) “一人ひとりの働きたい” がかなう千葉づくり 中項目：③未来を支える新産業等の振興	
【本事業における重要業績評価指標（KPI）】		
指 標 名	実績値	目標値
医療機器等の共同開発件数	10 件	10 件
【事業効果の判定】		
①地方創生に非常に効果的であった (例:全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合)		
②地方創生に相当程度効果があった (例:一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合)		
③地方創生に効果があった (例:KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合)		
④地方創生に対して効果がなかった (例:KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言えないような場合)		
【要因・課題】（取組推進に当たったの問題点、問題点を踏まえた目標達成に必要な課題）		
<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品医療機器等法をはじめとした法規制対応や医療機関との関係構築などの問題があることから、医療機関との継続的な製品開発のためには、ものづくり中小企業への単発的な支援ではなく、今後も企業ニーズに沿った形で、支援する必要がある。 		
【改善策・取組方針】（要因・課題を踏まえた具体的な取り組み（令和元年度に向けた取組の修正・改善））		
<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、専門人材の活用等を通じたものづくり中小企業の新規参入についての支援を行うとともに、ものづくり中小企業の、製造販売業者や医療機関等と連携した製品開発に向けた支援を推進していく。 		